



12月に入っても黄色い葉を枝に残し、秋の名残を感じさせていた銀杏の木も、ここ数日の冷たい北風に吹かれ、すっかり冬の姿になりました。ますます厳しい寒さに向かう日々、東日本大震災、台風の被害などさまざまな自然災害によって苦難の中にある方々に心を寄せつつ「ひとりの小さな手通信第30号」をお届けします。

酷暑と言われた今夏の暑さが少し和らぎ、ようやくひと息つけるかと思っていた9月の初め、横浜でもかつて経験したことのないような暴風が吹き荒れ、各地で台風15号の大きな被害に見舞われました。そして1か月後の10月半ばには台風19号が猛威を振るい、これらの台風の暴風と大雨、河川の氾濫による被害の広さと大きさとは言葉を失いました。多くの尊い命が失われ、家屋、ライフライン、交通、産業といった生活の全てに大きな被害が及びました。各自治体では未だに被害の全容が掌握できず、復旧復興に向けた見通しの立たない地域も数多くあるそうです。

被害のあまりの大きさに「ひとりの小さな手」ではどのように支援をしているのかと考えていたところ、幼稚園の方で迅速に募金活動を行ってくださり、皆さんの温かい心を早速支援に充てることができました。引き続き、一人ひとりが被災地に心を寄せて祈りつつ、自分にできることを考え行動し、そして皆で協力して小さな支援を息長く続けていきたいと思っています。

2019年もあとわずかとなりました。全ての人の健康と心の平安が守られ、穏やかなクリスマス、新年が迎えられることをお祈りしています。

「ひとりの小さな手」

ひとりの小さな手 何もできないけど

それでもみんなの手と手をあわせれば 何かできる何かできる

ひとりの小さな目 何も見えないけど

それでもみんなのひとみで見つめれば 何か見える何か見える

ひとりの小さな声 何も言えないけど

それでもみんなの声が集まれば 何か言える何か言える

ひとりで歩く道 遠くてつらいけど

それでもみんなのあしぶみひびかせば 楽しくなる楽しくなる

ひとりの人間は とても弱いけど

それでもみんなが集まれば強くなれる強くなれる

◇ 活動報告

台風で被災された地域の方々に緊急支援として、次の通り支援金をお送りしました。今回は野毛山幼稚園の募金活動で多くの支援をお寄せいただきましたことに心より感謝申し上げます。ひとりの小さな手の支援金と合わせ、お顔の見える支援として直接お届けできる支援先にお役立ていただきましたことを報告させていただきます。

- ・長野県千曲市へ 100,000円
- ・福島県へ 30,000円
- ・群馬県富岡市へ 50,000円
- ・千葉県 園児祖母へお見舞金として 10,000円

支援先の方からいただきましたメッセージを抜粋してご紹介いたします。

〈福島の方より〉

…この水害で大切なものはほとんど失ってしまいましたが、皆さまの温かいお心が私にとって生きる上での新しい財産になりました。皆さまに「思いやり」「優しい」という普段忘れがちなことを改めて教えていただいた気がします。横浜も倒木などの被害がおありだったとのこと、そのような中、遠方の私にお心を寄せてくださり、とても嬉しく思います…

〈群馬県富岡市の方より〉（自宅だけでなく経営する会社が大きな被害を受けたそうです）

野毛山キリストの教会・野毛山幼稚園『ひとりの小さな手プロジェクト』皆様へ

…建物の一部を壊して水が侵入し、玄関や出入り口の扉を壊してしまいました。床を押し上げたり、机や棚等が水の勢いで移動したり、冷蔵庫等の一部は流れて無くなってしまいました。事務所と試験室があるのですが、前日に冠水を予想して机に荷物を移した物が水の勢いで床が浮いたり机までもが動いてしまいました。また、試験室では機械や机が流されて上に置いたコンピュータとプリンターが流されて2日後に泥の中から見つかりました。

一番の問題は流れ着いた泥でした、建物の中に入った泥と事務所内の物が混ざり合って床に埋っていましたが、これを分別し泥を手作業で一輪車に載せて運んだのですが2週間位かかりました。…

…富岡市に罹災申請を行い職員が調査に来ましたが、災害から一ヶ月経ちますがまだ結果がわかりません。…

…ホームページをインターネットで見ました、ひとりの小さな手の活動の中でチャリティーコンサート等のボランティア活動で集めた大切な寄付金だと知りました。

災害から一ヶ月が過ぎましたが以前の状態に戻るにはもう少し時間がかかりますが、頑張りたいと思います。皆様からのご支援、ご協力に感謝致します。また、お金の使い道ですが皆で話し合っってパソコン等の形あるものを購入したいと思います。私も災害の時に義援金を寄付した事が有りますが、義援金の流れ等は気にせずに寄付した事だけで満足していました。被災者の立場になった時に初めてお金の流れが気になりました。『ひとりの小さな手プロジェクト』での一人一人の力を結集して大きな力に変えて、直接支援する。義援金もありがたいですが子供達の絵などの気持ちがとても嬉しかったです。

本当に有り難うございました。

○ 2019年11月24日(日)
被災地支援チャリティーバザー開催

バザー売上げ 65,700円

募 金 21,380円 (献金を含む)

バザー売上げ等は被災地にお送りし、残金につきましては突発的な自然災害への支援など今後の活動のために大切にさせていただきます。

○ 2019年12月15日

南相馬 原町聖愛こども園へクリスマスのお菓子

毎年、アドベントの時期に、かわいいクリスマスのお菓子をラッピングし、原発事故で被災された南相馬の子どもたちにお届けしています。今年は、子どもの教会のアンデレクラスの方々が編んでくださったストラップ&しおりも一緒にお送りしました。野毛山の教会の方たちが、子どもたちの笑顔を思い浮かべ、南相馬の皆さんの穏やかなクリスマスを祈りながらラッピングをしました。

◇今後の予定

○第21回 東日本大震災復興支援 チャリティーコンサート

日 時 2020年3月8日(日)

出 演 俺のカウンタービレ

ソプラノ 野本 爽生さん
メゾソプラノ 依光ひなのさん
テノール 庄司 慧士さん
バリトン 辻井 夏暉さん
ピアノ 京谷 光真さん



「俺のカウンタービレ」のメンバーは東京藝術大学在学中の5人です。

ソプラノの野本さんは 第53回ゆり組 本園の卒園生です。)

コンサートの詳細は後日、ちらしやHPでお知らせいたします。
少し先の日程になりますが、楽しいコンサートを企画中ですの、
どうぞご予約いただきますようお願いいたします。

発 行 2019年12月20日
ひとりの小さな手プロジェクト
事務局 〒2200032 横浜市西区老松町30地
野毛山キリストの教会・子どもの教会 野毛山幼稚園
根岸ひろみ 浅井知美 奈良亜樹子